

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 5 月 21 日 (2015.5.21)

【公開番号】特開 2014-134966 (P2014-134966A)
 【公開日】平成 26 年 7 月 24 日 (2014.7.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-039
 【出願番号】特願 2013-2757 (P2013-2757)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/16 (2012.01)

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)

【F I】

G 0 6 Q 50/16

G 0 6 Q 30/02 1 5 0

G 0 6 Q 30/02 1 3 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 4 月 2 日 (2015.4.2)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の属性に属性値がそれぞれ設定された商品情報の入力を受ける第 1 の入力部と、
 前記複数の属性のそれぞれに対する、複数の買主に係る嗜好情報の入力を受ける第 2 の
 入力部と、

前記嗜好情報に基づいて、複数の金額設定を用いて前記商品情報を評価する評価部と、
 前記商品情報に対する、前記嗜好情報に基づく、それぞれの金額設定毎の評価結果を出力する出力部と
 を備える情報処理システム。

【請求項 2】

前記出力部は、前記評価部が評価可能な商品情報の中における、入力された前記商品情報の順位に係る統計的な情報を、評価結果として出力する、
 請求項 1 記載の情報処理システム。

【請求項 3】

前記出力部は、各買主が商品を購入する際の情報を、前記評価結果と併せて出力する、
 請求項 1 又は請求項 2 記載の情報処理システム。

【請求項 4】

複数の他の商品情報と、各他の商品情報に係る取引金額とを含む購買履歴情報を記憶する記憶手段
 を更に備え、

前記出力部は、入力された前記商品情報と各属性値が近似する前記他の商品情報の取引金額に係る情報を、前記評価結果と併せて出力する、
 請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項記載の情報処理システム。

【請求項 5】

前記評価部は、前記商品情報に設定された前記複数の属性の属性値と、各買主における前記複数の属性間の相対的な重要度とに基づいて、当該商品情報を評価する、
 請求項 1 乃至請求項 4 記載の情報処理システム。

【請求項 6】

前記複数の属性間の相対的な重要度は、前記複数の属性の少なくとも一部の属性値がそれぞれ異なる複数の仮想商品に対して、各買主がそれぞれ序列をつけることにより求められる、

請求項 5 記載の情報処理システム。

【請求項 7】

前記商品情報は、不動産商品である、

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項記載の情報処理システム。

【請求項 8】

前記属性は、エリア、街並み、駅からの距離、築年数、広さ、建物内の位置、日当たり、及び価格の少なくとも一部を含む、

請求項 7 記載の情報処理システム。

【請求項 9】

複数の属性に属性値がそれぞれ設定された商品情報の入力を受けるステップと、

前記複数の属性のそれぞれに対する、複数の買主に係る嗜好情報の入力を受けるステップと、

前記嗜好情報に基づいて、複数の金額設定を用いて前記商品情報を評価するステップと

、

前記商品情報に対する、前記嗜好情報に基づく、それぞれの金額設定毎の評価結果を出力するステップと

を情報処理装置が行う情報処理方法。

【請求項 10】

複数の属性に属性値がそれぞれ設定された商品情報の入力を受ける処理と、

前記複数の属性のそれぞれに対する、複数の買主に係る嗜好情報の入力を受ける処理と

、

前記嗜好情報に基づいて、複数の金額設定を用いて前記商品情報を評価する処理と、

前記商品情報に対する、前記嗜好情報に基づく、それぞれの金額設定毎の評価結果を出力する処理と

をコンピュータに実行させるためのプログラム。